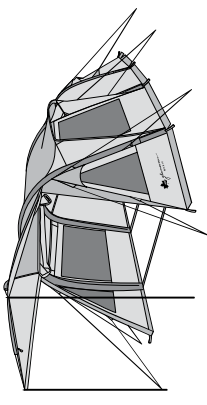


LOGOS OUTING-EQUIPMENT

グランベンシック エアマジック PANELトンネルドーム XL-BJ No.71805544

【設置・取扱説明書】

当設置・取扱説明書、製品に縫製されているクリアラベル、付属のトンナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



【部品構成表】 ()は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	インナーテント×1 (ポリエステル)	パネルフレーム×1 (6061アルミ) (5箇所)	リッジフレーム×2 (6061アルミ) (7箇所) 20号型	キャンピョーポール×2 (スチール) (3箇所)
ベグ×26 (スチール)	エアポンプ×1 ※設置済み	ハンマー×1 (スチール)	ロープ 3.5M×10 3M×4 (PP)	
				※一部設置済み

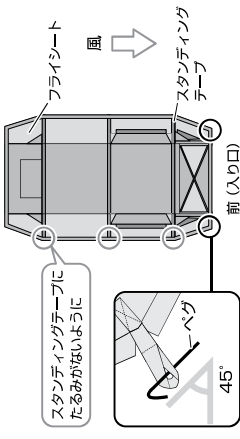
【設置方法】

- 設置は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設置位置を決めてください。

1 フライシートを広げて、ベグで仮留める

- スタンディングテグを留める。(3か所)
- ベグは2か所打ち込む。

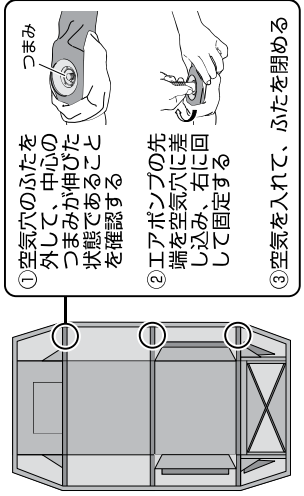
Point
● 入り口が風下になるようにしてください。
● フライシートはチューブにかけられないようにしっかりと広げてください。(特に入り口部分)



2 エアポンプでチューブに空気を送り込む

前(入り口)から順に空気を入れる。(3か所)

Point
● チューブが折れていると、空気からうまく注入できません。1人が空気を送り込んでいる間、別の1人が内側から屋根を持ち上げてください。



- 水辺には設置しない。(高な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ベグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)

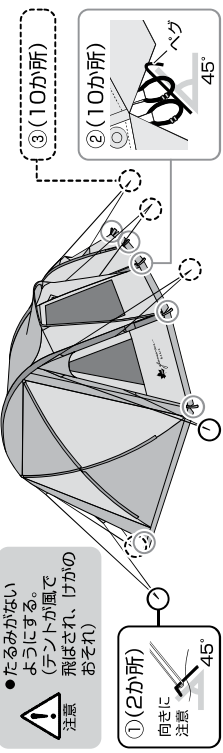
上手な使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、● お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- 直射日光が当たったりしないようにしてください。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

3 フライシートを持ち上げながら、ベグで固定する

- ベグは2か所打ち込む。
- 前(入り口)から順に、たるみがないように固定していく。

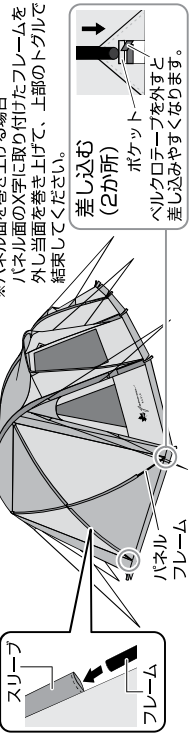
● たるみがないようにする。(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)



4 パネルフレームをスリーブに通す

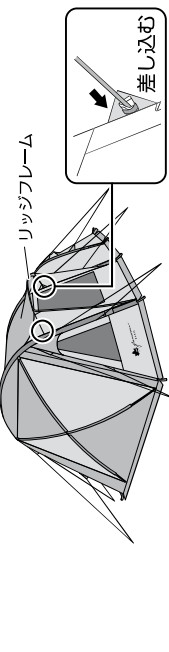
- パネルフレームを連結して組み立てる。(2本)
- 前方のパネル面を開き、パネル面を少し持ち上げて行う。
- フレームがスリーブの端まで差し込まれているか確認する。

※パネル面を巻き上げる場合、パネル面の文字に取り付けたフレームを外し当面向き上げて、上部のトグルで結束してください。



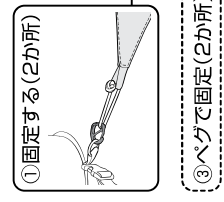
5 リッジフレームを取り付ける

- リッジフレームを連結して組み立てる。(1本)
- フレームをスリーブに押し込み、両端を固定用の穴に差し込む。



インナーテントを吊り下げる

- 入り口をリビング側に向ける。
- 奥から手前の順で固定する。



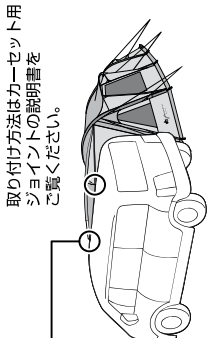
入りの口の固定のしかた 【キャンピョーポールを使用する場合】

- ①穴にひっかける
- ②ベグで固定

キャンピョーポール

【車と連結する場合】

カーセット用ジョイント(2pcs) No.71996518 (別売品)
※予告なしに販売が終了する場合がございます。

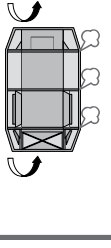


撤収方法

- ① フレームを外す
- ② 空気のふたを外して、中心のつまみを押し、へこませる



- ③ ベグを抜く
- ④ シートを巻いてチューブ(3か所)に残った空気を抜く



- ⑦ エアポンプからホースを取り外して、収納バッグに入れる

● 廃棄は、お住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。
● 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。